



生涯学習サポーター養成コース



生涯学習サポーター養成コースは、これから地域のいろいろな分野でボランティアとして活動していただく方を養成するためのコースで、毎回テーマを決めて募集しています。このコースを修了すると生涯学習サポーターとして中央区に登録し、ボランティアとして活動していただくことになります。これまでに、文化財サポーター、生涯学習コーディネーター、区民メディアリポーター、よみきかせボランティア、聞き書きボランティアが卒業し、まち案内や講座の企画、区民情報番組の制作、図書館でのボランティアなど活動の場を広げています。

生涯学習サポーター養成コース

コース生の募集は終了しています

定員24名

◆生涯学習コーディネーター養成講座

主 題 “生涯学習の基本” 学び合いで、地域で活躍できる力をつけ人生を豊かにしていこう！地域の皆様と共に支え合い、年齢や性別を問わず、自らすすんで行う活動を具体化し、暮らしやすい地域社会の担い手として、個々の力を出し合い実践を交えながら学習していきます。主体的に尚且つ、互いを尊重しながら、区民が参加しやすい、学習講座の企画・運営を学び「生涯学習コーディネーター」としての活動を地域社会に繋いでいくことを目標とします。

- 時 間：午後6時～8時
- 場 所：築地社会教育会館
- 回 数：合計14回
(別途補講・実習あり)
- 受講料：2,800円

※講座の内容やタイトルは、変更する場合がございます。

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/17（水）	開講式・オリエンテーション 自己紹介と参加動機	清水 孝幸
第2回	6/ 7（水）	（講義）「地域づくりに興味を持ったきっかけ」	
第3回	6/28（水）	「私達の地域を考える」対話のルールを使い会議する/グループワーク	
第4回	7/26（水）	（講義）「よりよいコミュニケーション方法とは」	
第5回	8/ 9（水）	地域の特性を知り、ボランティア活動のあり方を学ぶ	中央区ボランティアセンター講師
第6回	9/ 6（水）	作ってみよう！プランニングシートとチラシ作成	清水 孝幸
第7回	9/20（水）	～聴く力、寄り添う力を活かすには～ 学習活動として、何ができる？今後の目標	
（夏休みの課題・情報収集）			
第8回	11/8（水）	（講義）「清水先生の地域活動おもしろ雑学？」	清水 孝幸
第9回	11/22（水）	集客・費用・開催場所の案を発表！・中央区の施設見学（本の森ちゅうおう）	
第10回	12/ 6（水）	トライアル企画・準備①実践に向けて選ぶ企画と進め方	
第11回	1/17（水）	トライアル企画・準備②進捗状況報告・役割分担	
第12回	1/31（水）	トライアル企画・準備③進捗状況報告・最終打合せ	
第13回	2/21（水）	トライアル企画（実践）	
第14回	3/ 6（水）	振り返り・めざすは生涯学習コーディネーター！！ 生涯学習コーディネーターの会の体験談など	ゲスト：生涯学習コーディネーターの会

講 師 紹 介

清水 孝幸 (しみず たかゆき)

東京新聞事業局長。1962年東京生まれ。中央区勝どき在住。慶応義塾大学文学部(社会学専攻) 卒。1985年に中日新聞社・東京新聞に入社。静岡総局、東京社会部などを経て、95年から政治部。論説委員(政治担当)、政治部長、編集局次長などを経て、2021年11月から現職。政治記者の傍ら、定年を控えて、会社に代わる“居場所”を探すため、地元の中央区で100を超える地域活動を体験。東京新聞に連載し『定年が楽しみになる！オヤジの地域デビュー』(東京新聞)を出版。著書はほかに『小沢一郎という「禁断の果実」』(講談社)『「政地」巡礼』(G.B.社)など。